

2011年7月12日

電源技術交流会

「知者は水を楽しみ、仁者は山を楽しむ。

知者は**動き**、仁者は**静**かなり。

知者は**楽しみ**、仁者は**寿**（いのちなが）し。」（論語）

2011年7月9日（土）に群馬大学工学部にて電源技術交流会を開催しました。この交流会は発足してからもう3-4年間程度になると思いますが、恩田謙一客員教授のご提案により将来の電源技術を考えることを主旨に、日立研究所、日本ケミコン、大分大学、鹿児島大学、群馬大学にて持ち回りで開催している電源技術分野の研究者・技術者の交流会です。小林・高井・新津研究室も末席に加わせていただき、毎回教職員・学生が参加しています。技術的な内容に加えて、社会・産業的内容および人の生き方について、気がつかなかった見方・考え方にいつも触れることができます。

この交流会は

- 新しい技術情報を得る（知者の「**動**」）
 - 将来の社会・技術のあるべき姿を考える（仁者の「**静**」）
- の2つの要素があると感じており、研究室の者は毎回参加を楽しみにしています。

（文章 小林春夫、写真 石川信宣）











